



発行：DD ユニットファミリーサポート

【受託】NPO 法人子育てネットワーク・ピッコロ

〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45 東京医科歯科大学 学生支援・保健管理機構 DDユニット事業推進室

TEL: 03-5803-4173 FAX: 03-5803-0412 e-mail: family-support.ddu@tmd.ac.jp

URL: http://www.tmd.ac.jp/cmnddu/project/family_support.html

ファミリーサポートを利用して

東京医科歯科大学 学生・女性支援センター 助教
DD ユニット事業推進室マネージャー

有馬 牧子

おかげさまでDDユニットファミリーサポートは多くの人に支えられ、開始から3年目を迎えました。皆さまのご協力により順調に利用件数も増えており、改めて御礼を申し上げます。通常は本事業の実施側におります私ですが、4月に第2子を出産した後は、一利用者として本事業を使わせて頂いています。僭越ではありますが、今号では実施者側として、そして利用者側としての両方の感想を書かせて頂きます。

このたびのファミリーサポートは、女性研究者の育児と研究との両立支援を目的に導入がなされました。産後の復帰が比較的早く、毎日を綱渡りのスケジュールでやりくりしている女性研究者にとって、わずかな時間の合間に子どもをみてもらうことが何よりの助けになります。しかし、こちらに寄せられる相談には「近隣地域に気軽に頼める人がいない」「他人に子どもをみてもらうのは心配」等が多い状況でした。それらの意見を反映させ、育児支援を拡大するべく始まったのが本事業でした。

利用者となって参加した事前打合せでは、アドバイザーさんの「目利き」により、提供会員のE.Eさんをご紹介頂きました。初回のサポートは生後3ヶ月頃と月齢が浅いことでの心配はありましたが、終了時の息子とE.Eさんの笑顔を見た途端、杞憂に終わりました。二人はその後馬が合うのか、サポート開始時に私からE.Eさんに息子の抱っこをバトンタッチすると、お互いに「久しぶり！」といった表情で顔を見合わせてはニコリしています。毎回のレポートには時系列でどんな遊びをしたか、呼吸確認や排泄の状況も詳細に記入下さるので、安心してお願い出来ています。この紙面をお借りして、温かく見守って下さるE.Eさんご本人、そしてご紹介下さった事務局の皆様感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。

皆様にもぜひ本事業をお気軽にご活用頂き、育児の心強い支援にして頂ければ幸いです。一度お使い頂けば、その安心感や利便性をご理解頂けると思います。



有馬先生の二人のお子さん。
5歳と6ヶ月の仲良し兄弟です。

担当している提供会員さんからのメッセージ

「Tくんは母乳で育つ堅太りで元気な男の子。歌や昔話が大好きです。サポートを始めてから、私の日課は就寝前に子ども達の顔を思い浮かべること。幸せに包まれます。Tくんおやすみなさい。笑顔が私の原動力です。」

E・Eより

保育サービス講習会(第4期)開催報告

平成29年6月21日～7月24日までの8日間(全30.5時間)にわたり講習会を開催し、参加者30名が集まりました。地域の方々の子育て支援活動への関心の高さを感じました。



「この湯島から子育てを通じた支え合いの活動が広がっていくことを願っています。」

前列中央 東京医科歯科大学
DDユニット事業推進室長
平井 伸英先生より

全課程修了された24名の方が、提供会員として登録されました。お子さんを預かる責任の重みを感じながらも、楽しい時間を提供したいという意欲にあふれた皆さんでした。今後一緒に活動することが楽しみです。

子どもの暮らしとケア



赤ちゃんのお人形を使って、おむつの替え方、着替え、抱っこひもを実際に身に付けて練習します。実習を通し、サポートに必要なケアの仕方を具体的に学びました。

【新講師紹介】

お二人とも現在子育て真っ最中。お父さんお母さんエピソードもあり、大いに沸いた活気ある授業となりました。



【身体の発達と病気】

東京医科歯科大学大学院
発生発達病態学 小児科医
講師 滝 敦子先生



【小児看護の基礎知識】

東京医科歯科大学大学院
保健衛生学研究科
小児・家族発達看護学
助教 矢郷 哲志先生

普通救命講習



AEDの扱いを真剣に聞く受講生。
サポートの場では各自の適切な判断が常に求められます。

◆受講生のアンケートから

・数時間でもお子さん方を安全第一でお守りする、ファミサポの制度は本当に素晴らしい内容であることを再認識しています。将来有望な研究者の支援が出来ることをうれしく思います。

・寝ている時でも起きている時でも、身体のサインをよく観察し、早めの対応ができるようにしておきたいです。機嫌が良いか、元気であるかどうか細かな観察が大切だと感じました。

保育サービス講習会(第5期)受講生募集中!

平成30年1月22日から保育サービス講習会(第5期)がスタートします。

(1月22・29・2月2日・8・14・20・23・26日)の全8日間。

会場は東京医科歯科大学会議室及び本郷消防署です。

もう一度講義を聞いてみたい提供会員さん、依頼会員さんの参加も大歓迎です。

1コマからお気軽にご参加ください。

皆様の周りで子育て支援に関心がある方を、是非お誘いください!



平成29年度第1回スキルアップ研修会開催報告

スキルアップ研修会は提供会員さんの勉強会です。1年に2回開催されます。

前半では集団生活の保育等とは異なり、そのお子さんとじっくり向き合えるファミリーサポートの活動とそれを担う提供会員さんの役割が、今、より一層求められていること、お子さんとの遊び方のヒントを数多く学びました。

後半ではお子さんの安全を確保することが最優先事項であり、そのためには、考えられるリスクを洗い出し、対応策を複数用意しておくことの大切さを学びました。

実施日時

平成29年9月27日(水) 13:30~16:30

東京医科歯科大学 M&D タワー 11F 大学院講義室3

参加者：提供会員22名

テーマ①子どもと楽しめる遊び～子どもの姿と遊び～

講師：元東京女子体育大学教授 佐藤喜代氏

テーマ②安全・安心なファミリーサポートのために

講師：NPO法人子育てネットワーク・ピッコロ

理事長 小保みどり氏



◆受講生のアンケートから

・事前打ち合わせで細かく取り決めをしても実際にサポートを開始すると思いがけないことが起きますので、お子さんから目を離さないことの大切さを再認識いたしました。

・ヒヤリ・ハットはいつでも起こることと思って活動！

・ファミサポと保育園の先生の時間の使い方が違うことに改めて気づかされました。

・遊びの質、一緒に遊ぶ意義を改めて考えました。毎回のファミサポにうまく活用していきたいと思います。本日参加して良かったです。

・少しでも異常があればヒヤリ・ハットレポートを提出して客観的に検証して問題点を共有したいと考えました。

提供会員さんにお願ひ！ヒヤリ・ハットをお寄せください！

事前打ち合わせと違う思いがけないことが起こった！その時どのように対処されたか教えてください。

1件の大きな事故・災害の裏には、29件の軽微な事故・災害、そして300件のヒヤリ・ハット（事故には至らなかったもののヒヤリとした、ハットとした事例）があるとされます。

例えば

- ・ ついているはずの鍵が子どものバッグについていなかった。
- ・ 電車を使つての習い事への送りの際、事故で電車が止まっていた。
- ・ サポート当日、乗車予定のバス停が見つからなかった。
- ・ 依頼会員さんが用意する予定のおやつが行ったら無かった。
- ・ 病児保育で預かつたお子さんが薬を飲まなかった。等

1人の方に起こることは皆さんにも起こり得ることです。お互いにヒヤリ・ハット情報を共有して大きなトラブルや事故を防ぎましょう。

◆お知らせ◆ 全体交流会を開催します。 ～リコーダーとギターのアンサンブル～

会員同士の交流会です。第1回目のゲストにリコーダーとギター奏者の方をお迎えします。
お子さんも楽しめるプログラムです。多くの方のご参加お待ちしております。

参加費無料

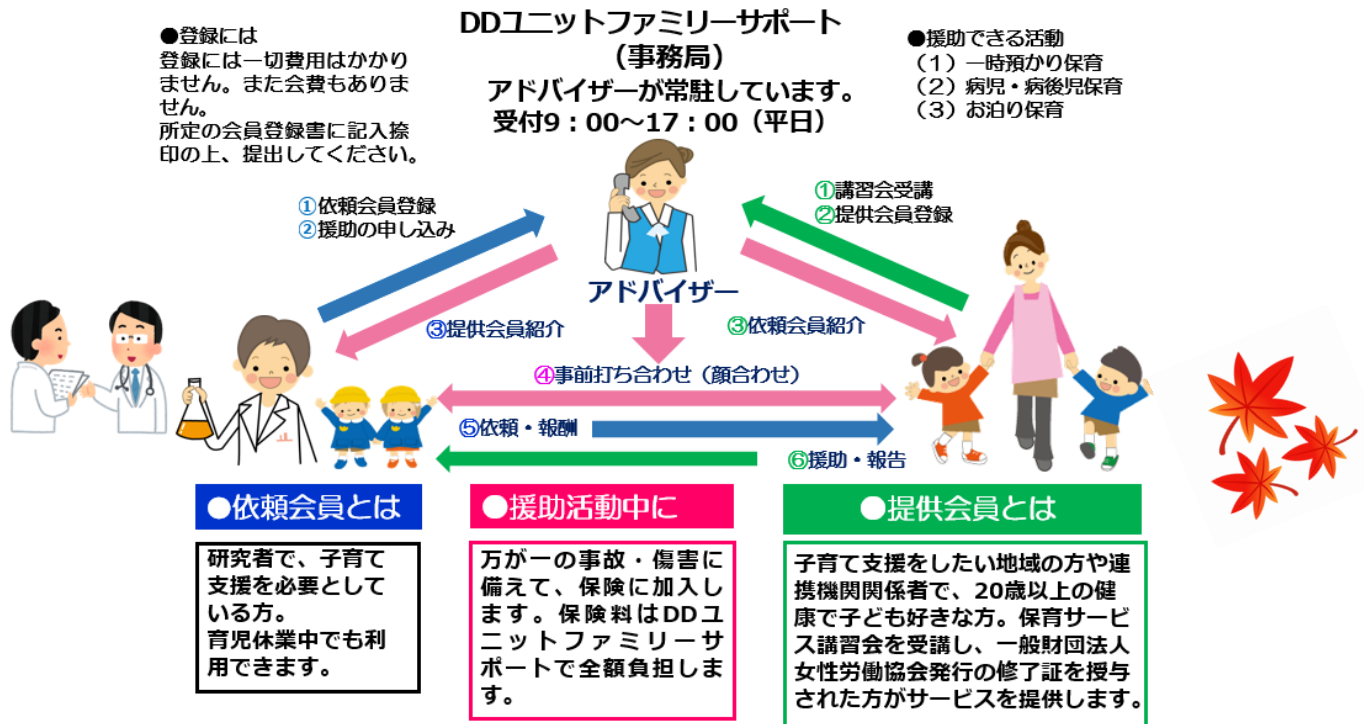
日時：平成29年11月25日（土）

10:00～11:30

場所：東京医科歯科大学5号館4F 第1ゼミナール室

対象：依頼会員 & お子さんやご家族・提供会員・活動に興味のある方

※切は11月17日（金）。事務局までお電話でお申し込みください！



平成29年度活動実績件数

平成29年9月末日現在

会員総数

活動内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
1 保育園・幼稚園の迎え	1	0	0	0	0	0	1
2 保育園・幼稚園の迎えと帰宅後の預かり	2	8	12	12	10	3	47
3 保育園等の入所前の預かり	0	0	0	6	5	6	17
4 子どもの習い事・塾等の送迎	8	13	13	10	4	13	61
5 下校後の預かり	0	3	0	0	0	0	3
6 保育園・幼稚園・学校等のお休み時の預かり	6	1	0	0	0	2	9
7 保護者の外出時（冠婚葬祭・リフレッシュ等）の預かり	0	3	0	1	0	0	4
合計	17	28	25	29	19	24	142

会員総数	108
提供会員	72
依頼会員（内訳）	36
東京医科歯科大学	30
順天堂大学	4
(株)ニッピ	2

DDユニットファミリーサポート 受付時間 月～金 9:00～17:00

〒113-8510 文京区湯島 1-5-45 東京医科歯科大学 学生支援・保健管理機構 DDユニット事業推進室
e-mail: family-support.ddu@tmd.ac.jp

■ TEL : 03-5803-4173 ■ FAX : 03-5803-0412 終日受付

外出中・休日・時間外は留守番電話になっていますので、メッセージを残してください。

編集後記

子ども達の個性を受け止めて、成長を見守って下さる提供会員さんは、私たちにとってかけがえのない存在です。いつもありがとうございます。ファミリーサポートに関わる子ども達、会員の皆さんそれぞれにとって、この活動の経験が大きな実を結びますように…。山下茂子・池田いづみ